

世界遺産登録20周年イベントとして開催された“シネマキャラバンイン白川郷”台風の影響も心配されましたが、美濃和紙と合掌材でできたスクリーンを使った映画上映は大好評。  
“来年も来たい”“白川郷のイメージが変わった”と来場者からも多くの喜びの声が寄せられました。  
イベントの詳細は2・3ページをご覧ください。



## 体感・滞在型観光イベント “シネマキャラバン イン 白川郷” 大盛況でした



### CONTENTS

- シネマキャラバンイン白川郷実施レポート … 2・3
- 地域おこし協力隊からこんにちは … 4・5
- 白川郷学園コミスクだより … 6・7
- 白川村遊友会だより … 11
- 平成27年 国勢調査を実施します … 14

# シネマキャラバン イン 白川郷

## 実施レポート

7月18～20日に白川郷野外博物館 合掌造り民家園で行われた“シネマキャラバンイン白川郷”は、3日間で1,800人を超える来場者を迎え、大盛況のイベントとなりました。

イベント当日まで約3週間の間、シネマキャラバンのメンバーは旧平瀬小学校に滞在し、村の自然や文化に触れ、村民と交流しながら準備を進めました。

滞在の間にご迷惑をおかけした点があったことをお詫び申し上げますとともに、多くの村民の方のお力添え、アイデア、励ましのお言葉をいただき、滞りなくイベントが進められましたことに、この場を借りて改めてお礼申し上げます。

今回のイベントで、「白川郷のイメージが変わった」「初めて来たけどまた来たい」という観光客の方の声や村民の皆様からも「これからも続けて欲しい」という声が多く聞かれる、感動を与えたイベントとなりました。

当日来られなかった方のために、イベントの様子をレポートします。

(シネマキャラバンイン白川郷実行委員会・地域おこし協力隊・大倉 暁)

## 村に、地域にある資源を生かすアイデア

「なんで世界遺産の記念イベントで映画をやるの？」と不思議に思われた方も多いかもしれません。

今回のイベントは、村や飛騨地域、岐阜県にある地域の資源を活かして、普段見ている場所を、自分たちの手で、素敵な場所に変身させるイベントでした。

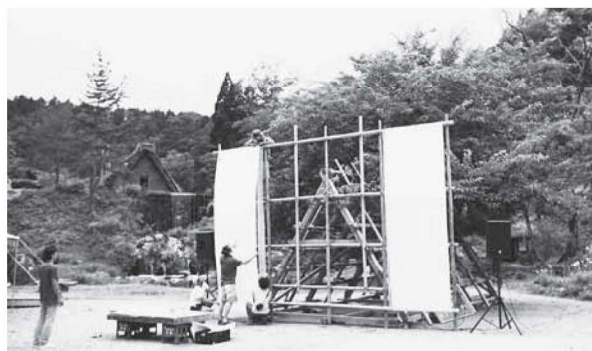
同時に白川村の魅力を、ただ景色を見て終わりではなく、“感じてもらう”ためのイベントでもありました。



合掌材や美濃和紙を使った映画のスクリーン、村でできた野菜が並んだ野外レストラン、合掌造りの説明ツアーなど、普段身の回りにあるものの使い方を変えれば、もっと多くの人喜び、村民も楽しいイベントにすることができるのです。

会場の家具として使われていたものの中には、リサイクルセンターにあったものもありました。

海外の観光客からも、大好評でした。



## 白川村・白山の魅力を体験・発信

イベント会場となったのは、民家園ではありません。

ひらせ温泉キャンプサイトでは、7月11-12日に東京や東海地方、北陸の登山愛好者などが集まり、キャンプを楽しむイベントが開催されました。



参加者の皆さんは、「こんなに心地のいいキャンプ場に初めて来た」「帰らずにゆっくりしたい」と、キャンプサイトの良さを大絶賛。平瀬温泉の泉質も好評でした。また、三方岩岳の登山を楽しんだり、旧平瀬小の”森道”を清掃したりなど、村の自然の魅力を感じていました。森道は広場も出来て過ごしやすくなりました。皆さん是非行ってみてください。



## アーティストと村民との交流で生まれる未知との遭遇

ひらせ温泉キャンプサイトと鳩谷コミュニティ会では、村に滞在したシネマキャラバンアーティストとの交流会が行われました。また、白川郷茅屋根技術舎さんとの共同作業など、国内外の様々な分野で活躍するアーティストと村民が様々な場所で交流が行われました。

旧平瀬小学校の使い方で、村民の皆様にご心配・ご迷惑をおかけしましたが交流会で打ち解けることができ、お互いに心地のよい滞在になったと思います。



## 村民の体温が伝わる観光振興・インバウンドの第一歩

シネマキャラバンは、国内外の様々な場所でスクリーンを広げ、映画祭を行い、人や地域を有機的につなげていくイベントです。

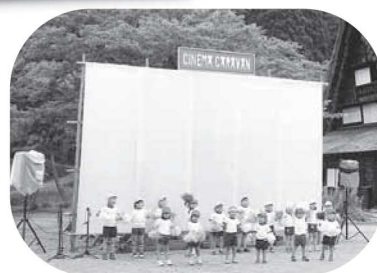
今回のイベントや制作過程の様子は、村民や参加者が主役の映像作品となり、今後国内外で上映される予定です。



更に、<sup>わらわ</sup>藁縄の縛り方や布草履の作り方、村の郷土料理など、白川村の有形無形の文化が、今後シネマキャラバンというイベントを通して国内外に広がっていきます。

イベントは終わりましたが、この夏の経験は村外の人たちの経験として映像で残り、次の土地や人に受け継がれます。

こうしたリアルな経験に基づいた村の良さが、村や村民を理解した人たちから伝わることで、村の景色を見に来るだけでなく、村の環境や、文化、住まう人を体感したくて来てもらう、密度と満足度の高い観光地になるきっかけとなることを今後も目指していきます。



表紙を含めた、写真はシネマキャラバン主宰・志津野 雷さんによるものです。

# 地域おこし協力隊からこんにちは!

## 空き家の利活用実績は9軒・ 移住者からの相談が増えています



移住検討者の見学の手伝いは大切な業務のひとつです

昨年1月に初めて村に地域おこし協力隊が着任して、1年半が経ちました。この間、空き家の利活用を推進し、売買等の実例が9軒となりました。

空き家は、単独村として生き残るのに大切であり、かつ移住者獲得のために欠かせない資源です。

引き続き、空き家情報のご相談・ご提供よろしく申し上げます!

## 移住希望者向け家屋の工事体験、参加者募集中!

4月から着工し、秋に完成予定の移住者向け体験生活用家屋の工事が進んでいます。

未来の村民になるかもしれない人が住む建物、あなたも関わった足跡を残してみませんか?

リピーターも県内外で多数いる、人気の作業体験会です。

今月は外壁や柱、梁の追加作業をしています。

是非ご参加ください!

次回日程

**8月22日~23日**

見学だけでも可!

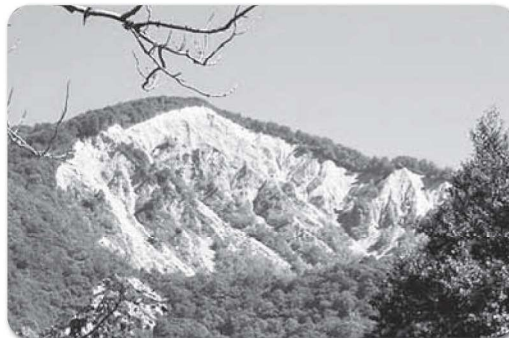


# 白川村 人づくりプロジェクト かやっこ劇団 引き続き募集中!

地域のリーダーとなる子供達の育成を目的として、  
帰雲城・内ヶ嶋氏のストーリーを題材に、伝統芸能・  
民謡・方言を織り込んだミュージカル仕立ての創作舞  
台を、村の子供達で作ります。

子供達が心から「楽しい」「本気」を村で経験する  
こと、生まれ育った地の過去を知り未来を考えること、  
村を巣立っていく前に「自分の根っこは白川村だ」と  
深く実感できること。それが、村の将来を明るくして  
いくための大事な種づくりになります。

この活動が、10年後、20年後の白川村の活力に繋  
がることを目指します。



募集対象	中学1年生～高校3年生
活動期間	8月1日～12月21日
稽古日	毎週土・日曜日（午後1時～5時）
稽古場所	旧平瀬小学校・総合文化交流施設 （稽古場への送迎は、各保護者対応をお願いいたします）
受講料	無料（別途、公演が近づけば衣装費用など徴収させていただきます）

問い合わせ・参加申し込みは、地域おこし協力隊 前盛 まで!

## 合掌家屋の利活用が注目されています



大倉隊員が旧寺口家をお借りして、暮らし始めて  
から、3ヶ月が経ちました。

文化財を借りて住むことや、インターネットを通じ  
たテレワークスタイルの働き方など、新しい動きと  
して、ナショナルトラストさんの会報誌やUR都市機  
構のホームページで紹介されるなど、その様子が注  
目されています。

内部の片付けもひと段落し、今後オープンス  
ペースとして試験的に開放していく予定です。

皆様是非お立ち寄りください。

### 地域おこし隊の活動はインターネットでも公開中!

☆地域おこし協力隊 隊員ブログ “白川村から、こんにちは。” <http://vill-shirakawa-heritage-mgr.blogspot.jp/>

☆ **facebook** Facebookページ 白川村地域おこし協力隊 <https://www.facebook.com/vill.shirakawa.heritage.mgr>



柴原孝治



大倉 暁



高橋 淳



福田麻衣子



石井直記



梅本もゆる



前盛よもぎ

●問い合わせ・ご相談は 白川村役場 まで

# 白川郷学園 コミスクだより

コミュニティ・スクール

【つなぐれ 地域と学校 大人と子ども】

白川郷学園学校運営協議会

## 7/8 第2回学校運営協議会開催 「みんなで熟議！」



今回の学校運営協議会では、いま学園が課題として考えている「ネットトラブル」について熟議（熟慮と議論）しました。ここ近年、スマートフォンの普及などもあり、ネット詐欺やネット誘引、ネットによるいじめ、更にケータイ依存症など、様々な問題がテレビなどで伝えられています。これらの問題は、白川村でも無関係なものとは言えません。昨年の村青少年育成推進委員会が調査した情報端末機器に関わるアンケート結果からは、多くの子どもたちがネットに繋がる機器を持っており、友だちとのやり取りによるトラブル

や、ネット詐欺未遂などの経験もあることが分かっています。これらの問題は、学園だけではなかなか解決することが難しく、校長先生より学校運営協議会の熟議議題として提案されました。

熟議の場では、できるだけ全員で意見を出し合い練り合えるよう、少人数のグループで話し合いました。委員のメンバーは年齢層の幅が広く、PTAや地域の代表といったいろいろな立場の方がいるため、あらゆる角度からの見方考え方があり、これも地域と学校が共に考える良さだと感じました。話し合いが進んで行く中で、これからの方向として「ルールづくり」があげられました。子どもに押しつけるようなルールではなく、家族も一緒に、更に地域も一緒に守れるルールづくりができるよう、PTAや生徒会などが中心となり進めていけることが良いというまとめとなりました。

### 【話し合われた内容】

#### ネット関係について不安に感じることや日ごろ気になる点

- |                       |           |
|-----------------------|-----------|
| ◆親の知らない遊びがある          | ◆いじめ問題    |
| ◆地域が現在の子どもの実態をつかめていない | ◆お金に関わる問題 |
| ◆ネットに関する大人の知識不足       | ◆男女の出会い   |
| ◆大人のモラル欠如             | ◆依存症      |
| ◆コミュニケーション不足（親子・仲間など） | ◆交通マナー    |



### ルールづくりが必要！

- ・押しつけとなるルールでは意味がない。子どもが必要を感じるルールが良い。
- ・個々の家族ルールでは解決しないこともある。（仲間関係についてなど）
- ・子どもだけではなく親のモラル、地域の大人のモラルも見つめ直す必要がある。

★生徒会やPTAを中心にルールづくりに取り組み、地域も協力しよう！

# 動きだそう!白川びと として

学校のなかで地域のなかで「将来の担い手育て」が動き出しています!

## 7/9・14 運動会体育祭に向けての民踊指導



今年も学園の運動会体育祭で地域の民踊「こだいじん」を踊ります。7月中に2回の練習会が行われ、各地域の方々が子どもたちに民踊を指導してくださいました。今年で4年目となるこの取り組みのおかげで、多くの子どもたちが自分の地区の民踊を踊れるようになり、中には子どもたち同士で教え合う姿もたくさん見られました。そんな姿を見た地域の方は、将来の担い手となる子ども達に頼もしさを感じ、大変喜んでいました。

## 7/24~27 子ども会「沖縄県読谷村との交流会」



子ども会育成委員会では、子どもたちの「ひとりだち」をめざした取り組みとして、沖縄県読谷村との交流会を行っています。交流のメインは、民泊です。初めて出会う友だちの家に3泊4日お世話になります。交流会初日には、友だちや家族との対面式があり、緊張しながらも自分から進んで話しかける姿が見られました。普段の生活とは違うなかで、成長への一歩を踏み出したり、読谷村の家族のあたたかさに感動したりと、「ひとりだち」につながる経験をたくさんすることができました。

## 8/3 南部地区盆踊り大会について子どもたちと相談



南部地区公民館運営委員会では、今年初めての取り組みとして、中学生と一緒に盆踊りを更に盛り上げる相談会を開きました。今まで以上に踊りの輪を大きくするためのアイデアを出し合うなかで、中学生からは「踊りの見本となる人に内側の輪に入ってもらい二重の輪で踊る」「民踊以外の踊りや、ジャンケンゲームなども取り入れる」といった大人の発想にはない意見がたくさん出され、どの意見からも地域を更に盛り上げたい願いが感じられました。

## 健診結果を活用して健康障害を予防しよう!

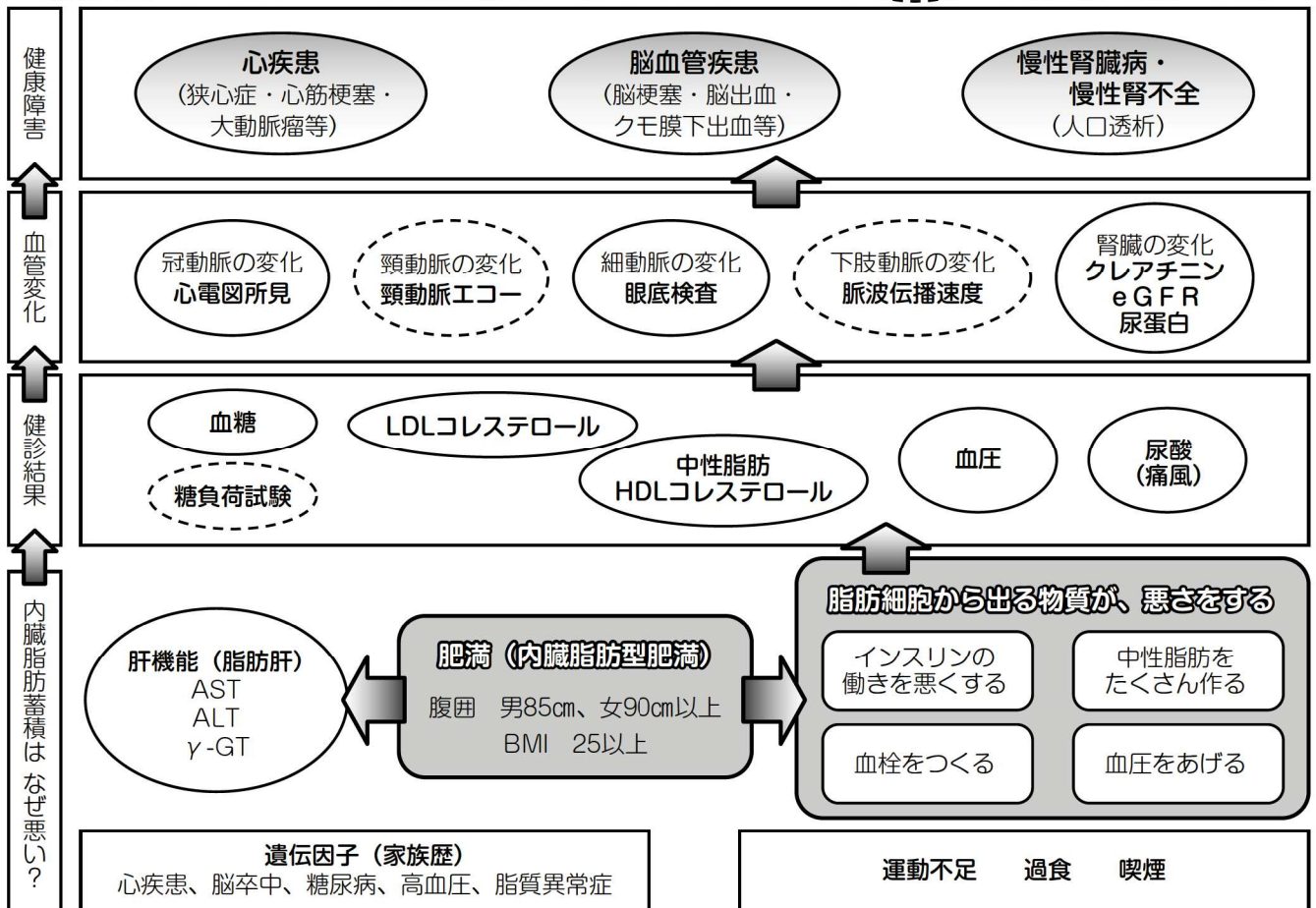
7月には健診がありました。結果はいかがでしたか？

がん健診は早期発見のために行っていますので、要精検となられた場合は、できるだけ早めに精密検査を受けて下さい。

また、特定健診やすこやか健診・基本健診は、内臓脂肪の蓄積や血液データから、血管変化を予測し、将来の健康障害（心疾患・脳血管疾患・腎不全等）を予防するために行っています。下表はメタボリック症候群を中心に、危険因子が増えると健康障害に近づいていくことを示しています。ご自身の健診結果で引っかかっている項目に赤丸をつけてみましょう。内臓肥満のない方も含めて、赤丸の数を減らすよう気をつけましょう。（紹介状が入っていた方は、主治医にもご相談ください。）

### メタボリック症候群の危険因子

（健診結果で引っかかっている項目に赤丸をつけてみましょう。なお、**虚線**は、精密検査項目です。）



### 精神保健相談のお知らせ

不眠や、気分の落ち込み、ひきこもり、アルコールの問題、人間関係のストレス…等、あなた自身や、御家族について、心配したり悩んだりしていませんか？

飛騨保健所では、精神科医師による心の健康相談を実施しています。一人で悩まず、相談しましょう。

◆日時：平成27年9月2日（水） 13:30～15:30（予約制） 電話 0577-33-1111（内311）

◆場所：白川村老人福祉センター

\*相談はすべて無料・予約制で、精神科の主治医がいない方が対象です。

\*秘密は厳守します。